

岡山県における森林整備の取組みについて

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、CSR活動の一環として、かねてより長野県や新潟県において社員ボランティア等による森林整備活動を行っておりますが、去る3月18日、特定非営利活動法人ふれあいの里・高梁(所在地:岡山県高梁市浜町、理事長:小見山節夫、以下「NPO」との間で岡山県高梁市松山にある檜井共有林の森林整備に係る契約を締結いたしました。
2. 岡山県高梁市には、昔から地域の暮らしに深く関わってきた里山が多くありますが、近年、生活様式の変化などにより手入れが行き届かず荒廃する山が増えております。
3. こうした中、生産拠点・水島製油所(所在地:岡山県倉敷市潮通、所長:蒲池正道)を岡山県内に擁する当社としては、ボランティア活動への参加を通じて社員の環境意識を高められることや、エネルギー企業として地球温暖化防止につながる活動に貢献できることなどから、本活動に取り組むことといたしました。
4. 具体的には、当社が本年4月から5年間にわたり年額100万円をNPOに支払い、NPOは、その委託金を活用して森林の整備を実施します。さらに当社は、社員ボランティアを募り、地域住民と協働で間伐作業等にも参加してまいります。
5. 檜井共有林には「高梁・JOMO ふれあいの森」と記した看板が立てられ、当社は、地域の暮らし・文化に触れる場、地域住民との交流の場として森林を活用することとしています。
6. なお、これを機に、森林の大切さや農山村の生活の知恵について当社社員の理解を深めるため、次のとおり記念行事を開催いたしました。
 - (1)タイトル:「森林づくりの集い」～未来に残そう「高梁・JOMO ふれあいの森」～
 - (2)主催:当社、NPO
 - (3)後援:岡山県備中県民局高梁支局
 - (4)日時:2006年3月18日(土)9:30～14:00
 - (5)場所:岡山県高梁市松山7943およびその周辺
 - (6)内容:調印式典(高梁市産ヒノキ材製の記念プレートの交換)および看板除幕式
記念植樹(タムシバ、タブノキ各1本を記念植樹)
NPOとの交流行事(親子木工教室(小鳥の巣箱・葉脈・クラフト等の製作))
 - (7)出席者:約200名(当社、NPO、檜井共有林、一般ボランティア、岡山県および高梁市の関係者)

● 【参考資料】

 [記念行事の様様](#)(PDF:80KB)

以上